

**質問(印南好男議員)** 国道4号矢板土屋交差点から下石上、池島酒造付近まで朝夕の渋滞緩和のため、バイパス道路を国土交通省において検討していると聞かれています。現状について伺います。

**答弁(建設部長)** 一般国道4号線の矢板大田原間について、交通事故の多発、慢性的な渋滞、夜間の騒音など地域住民が安全で安心して生活できるレベルを超えた状態が続いています。また、野崎工業団地に進出して

いる工場に対しても、非効率な物流環境により、経済的な損失をもたらしています。このような状況から、矢板大田原バイパスの整備について、市にとって長年の懸案でありましたが、平成25年5月に一般国道4号矢板大田原バイパスの事業化に向けた調査費が国土交通省関東地方整備局において計上されたとの新聞報道がありました。現在の状況については、事業主体である国土交通省関東地方整備局宇都宮国道工事事

務所により、今年の5月から自然環境の調査が実施されています。また、先月の8月8日に宇都宮国道工事事務所が栃木県や関係市町などを招集して、一般国道4号矢板インターチェンジ以北計画検討委員会を開催し、事業の必要性に関する論理的検討を行いました。

今後の予定については、ルート選定等に伴い地元説明会などが開催されると予想されます。市として、国道4号矢板大田原バイパスの早期事業化に向け今後要望活動を行うとともに、情報収集などを適宜行い、進捗状況を皆様にお伝えしたいと考えています。



渋滞緩和のためバイパス道路が予定される国道4号線

**印南 好男 議員**  
**野崎工業団地周辺の開発について**



那須赤十字病院まで運行をしている「らくらく与一」

**質問(鈴木徳雄議員)** 平成25年4月1日から同年9月30日までの実証運行の経過と現況及びデマンド交通を地域総合病院である那須赤十字病院まで運行してどうか伺います。

**答弁(市長)** 黒羽、川西、両郷、須賀川地区において、現在実証運行中のデマンド交通につきまして、日曜、祝日、年末年始を除き、1日9便、3台のワゴン車両により運行しています。

利用者からの要望に添えて、6月に運行便数と指定の行き先を追加、9月には運行時間の変更、指定の行き先の追加を実施してきました。月別乗車人数は、4月が149人、5月が230人、6月が390人、7月が459人、8月が509人と着実に増加しており、デマンド交通が徐々に浸透してきたと考えています。

また、地域総合病院である那須赤十字病院までデマンド交通を運行することについては、9月に事業計画の一部を見直し、実証

**鈴木 徳雄 議員**  
**デマンド交通の現状について**

運行として那須赤十字病院への乗り入れを開始しました。乗り入れに当たりまして、東野バスの運行時間、運行経路と重複しないよう配慮するとともに、市内の他の地域とのバランスを考慮し、7時30分、11時30分、15時30分の1日3便に限定しています。

今回の見直しでは、料金は変わらず、大人片道300円での運行となっておりますが、那須赤十字病院は区域外への運行であることから、今後料金の見直しについても検討したいと考えています。